

AIカメラを活用したスポーツ映像配信事業の実証実験について

2019年7月9日

朝日放送グループホールディングス株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社朝日新聞社
株式会社電通
株式会社日宣

朝日放送グループホールディングス株式会社（代表取締役社長：沖中 進、以下、朝日放送グループHD）、西日本電信電話株式会社（代表取締役社長：小林 充佳、以下、NTT西日本）、株式会社朝日新聞社（代表取締役社長：渡辺 雅隆、以下、朝日新聞社）、株式会社電通（代表取締役社長：山本 敏博、以下、電通）および株式会社日宣（代表取締役社長：大津 裕司、以下、日宣）は、AIを用いてスポーツの自動中継を実現するカメラシステムを手がける「Pixellot Ltd.（ピクセロット）」（本社：イスラエル、CEO：Alon Werber）のAIカメラを活用したスポーツ映像配信事業に関する共同実証実験を開始いたします。

▼Pixellot Ltd.が開発する「Pixellot」とは

Pixellot Ltd.が開発した円柱状の無人撮影カメラで、AIによる自動撮影や編集機能を備え、高解像度で撮影します。スタジアムなどの競技施設に設置し、AIが自動でカメラワークを行うことで、撮影コストを約10分の1に抑えることができます。また、動画内や動画と動画の合間に広告を自動挿入することも可能です。「Pixellot」は現在、サッカー、バスケットボール、ラグビー、アメリカンフットボール、バレーボールなど12競技の撮影に対応しており、「オートプロダクション」モードでは、本物のカメラマンが撮影しているかのような、自然なカメラワークになります。



PixellotS1



サッカー、バスケットボールなど12種類の競技に対応

▼共同の実証実験の目的について

近年、インターネットの普及やスマートフォン、タブレット、VRゴーグル等の様々なデバイスの登場により、時間や場所を選ばずライブやオンデマンドで楽しめるスポーツ観戦の多様化が進んでいます。5G時代の到来で動画視聴環境がさらに進展する中、観戦スタイルに合ったスポーツ映像コンテンツを供給するために、アマチュアスポーツの試合に着目しました。各社の強みを生かし、新たな配信ビジネスの創出につなげていくため、AIカメラを活用したスポーツ映像配信事業の事業としての可能性を検証していくことにしました。

<実証実験イメージ>



▼実証実験の協力体制

朝日放送グループ HD

- ・本プロジェクトの全体マネジメント及び事業化の実現可能性の検証

NTT 西日本

- ・動画配信システムの構築及びAIカメラ設置に関する検証

朝日新聞社

- ・動画配信ビジネスモデル構築に向けた検討

電通

- ・動画配信ビジネスモデル構築に向けたコンテンツ開発やアドシステムの検討および検証

日宣

- ・ケーブルテレビ局に対する事業化の実現可能性の検証

各社共通

・AI カメラによる自動撮影及び配信等に関して、スポーツ団体やスポーツ施設管理会社等と調整。自社既存事業とのシナジー効果の検証。

▼今後の展開について

本実験の検証で得られる知見を活かし、AI カメラによるスポーツ配信事業の事業化をめざしてまいります。

以上

▼本件に関するお問い合わせ

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

朝日放送グループホールディングス株式会社
ビジネス開発局投資ビジネス部 担当：白井
TEL：080-9935-7670

NTT 西日本
広報室 担当：河津
TEL：06-4793-2311

株式会社朝日新聞社
メディアラボ 担当：田中
TEL：03-5540-7840

株式会社 電通関西支社
ソリューションデザイン局 担当：上市
TEL：06-6484-8608

株式会社日宣
経営管理部 担当：稲田
TEL：03-5209-7226